

就労継続支援A型事業所におけるスコア表(全体)

事業所名: 東日本ケアサービス大玉
住所: 福島県安達郡大玉村大山字向原140-1
電話番号: 0243-24-6726

事業所番号: 0712-120-088
管理者名: 石川 華加
対象年度: 令和6年度

(I) 労働時間
①1日の平均労働時間が7時間以上
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満
⑧1日の平均労働時間が2時間未満

(IV) 支援力向上(※)
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会
②研修、学会等又は学会誌等において発表
③視察・実習の実施又は受け入れ
④販路拡大の商談会等への参加
⑤職員の人事評価制度

(II) 生産活動
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満

(IV) 支援力向上(※)
⑥ピアサポーターの配置
⑦第三者評価
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等
小計(注2): 5点

(III) 多様な働き方(※)
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度
②利用者を職員として登用する制度
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律
④フレックスタイム制に係る労働条件
⑤短時間勤務に係る労働条件
⑥時差出勤制度に係る労働条件
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度
⑧傷病休暇等の取得に関する事項

(V) 地域連携活動
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している

(VI) 経営改善計画
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。

(VII) 利用者の知識・能力向上
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。

(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注1) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

項目別スコア表: 労働時間(40点), 生産活動(60点), 多様な働き方(15点), 支援力向上(5点), 地域連携活動(10点), 経営改善計画(0点), 利用者の知識・能力向上(10点)

合計スコア表示: 150点 / 200点

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	東日本ケアサービス大玉
住 所	福島県安達郡大玉村大山字向原140-1
電話番号	0243-24-6726

事業所番号	0712-120-088
管理者名	石川 華加
対象年度	令和6年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <ul style="list-style-type: none">提携企業から業務提供して頂き利用者様が検品や梱包等の作業などに取り組んでいる。	<p><活動の様子></p> <p>〈作業スペース〉 作業量や作業内容が様々な為、スペースを広く取り連携なども取りやすく整備し、パフォーマンスの維持に努めている。</p> 
<p><目的></p> <ul style="list-style-type: none">出勤率や体調が安定している利用者様の次のステップとして、検品作業を提供している。より一般就労に近い環境で作業に取り組むことでコミュニケーションや技術を磨くことができる。	<p>〈作業の様子〉</p> <p>様々な作業を、様々な障害をお持ちの方が、日々工夫しやりがいを感じながら取り組んでいる。細かい作業でも積極的に挑戦していただき、作業意欲の向上を図っている。</p>
<p><成果></p> <ul style="list-style-type: none">納期やノルマがあることで、個人が考えて作業に取り組むことが徐々にできている。作業難度も従来の物より高くなり利用者様のモチベーションの向上を図っている。今後も継続して作業を続け、一般就労にチャレンジできる利用者様の育成を目指す。	 

連携先の企業等の意見または評価

弊社の取り扱い商材の品質を一定基準以上に保つことが出来ているのは皆さんがコツコツと検品作業に従事していただいているお陰であり、本当に助かっております。同業他社との差別化を図るうえで安かろう悪かろうという品質をお客様にお届けすることは理念に反することから、厳しい納期管理もある中、優先的に作業を受け入れていただける環境に感謝の気持ちでいっぱいです。施設外就労はなかなか難しいという方にも弊社の理念と一緒に体感していただければ幸いです。実際の検品作業においては、検品基準が明らかになるとぐーんと検品スピードが上がり大口案件もこなしていただいている状況です。OEM生産なのでコンスタントに作業がある訳ではないため、皆様には常に厳しい納期でお願いしてしまいますが引き続きモノづくりを通じて喜びや感動を創造していきながら、社会とのつながりや接点を提供できればと思っておりますのでよろしくお願いたします。

連携先企業名	※連携先企業と秘密保持契約を結んでいる兼ね合いで、企業名及び担当者名は伏せさせていただきます。	担当者名	同左
--------	-------------------------------------------------	------	----

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上実施状況報告書

事業所名	東日本ケアサービス 大玉
住 所	福島県安達郡大玉村大山字向原140-1
電話番号	0243-24-6726

事業所番号	0712-120-088
管理者名	石川 華加
対象年度	令和6年度

概要

<活動内容>

- 実施日程：令和7年3月24日(月)・31日(月)
- 研修概要：『ビジネスマナー研修』
～話し方・接客・仕事の段取り・電話やメール対応について～
- 受講者数：令和7年3月24日(月) 職員3名・利用者22名
令和7年3月31日(月) 職員4名・利用者27名

<目的>

- ・一般就労に必要なビジネスマナーを学ぶ機会を提供する。
- ・研修を通して今の自分自身のマナーを振り返り、日頃の作業でも活用できるようになる。
- ・マナーを習得することで、他者と協調し円滑に仕事に取り組める力を育む。

<成果>

- ・ビジネスマナーを学べる良い機会となり、参加した利用者からも『基本的なマナーを知れて良かった』『忘れていたマナーを思い出せた』『実践に役立つ内容であり、また参加したい』との声も聞かれ、翌日から意識して仕事に取り組む姿が見られた。

企業名	株式会社ラサ	講師名	亀井一哉
-----	--------	-----	------